

クリ・クルミ

おいしい実は、私たち人間が食べるだけでなく、クマやリスなど、森の動物たちの大切な食料にもなります。

クリ (ブナ科)

木の高さは15mほどになる。葉は細長い形で、縁にはツンツンと小さくとがった鋸歯きょしがある。秋になるとイガのなかに実をつける。



オニグルミ (クルミ科)

7cm~10cmくらいの葉が羽のように並んで、1枚の葉となならっている。実のなかの種は殻からがかたくて割りにくい。

